

〔I〕 次の文章を読んで、空欄(ア～オ)に当てはまる適切な語句を解答欄に記入しなさい。また、下線部(1～5)に関する問題(1～5)に答えなさい。

13世紀の後半に、ビルマとベトナムは元朝から侵攻を受けた。ビルマのバガツ朝は滅びたのに対し、ベトナムの陳朝は、農民が半軍事部⁽¹⁾のさいには兵士となる制度がめを奏して元軍の3回にわたる侵攻を撃退することになった。1225年に成立した陳朝(初代皇帝チヤン・タイ・トフ)では、堤防の建設と管理は国家事業として位置づけられ、重視された。また、1272年にはローザン＝フアによってベトナム最初の歴史書である『大越世紀』が漢字で編纂された。漢字をもとに(ア)という独自の文字がつくられたのも陳朝の時代である。1400年の陳朝の滅亡後、元朝に代わった明朝は、永楽帝の時代の1406年にベトナムへ兵を送り、支配下に収めた。明は新しい同化政策を行うとともに、高級官僚は明人によって占められた。明は私有財産科を維持するどころか、没落などを没収したため、人びとの反感を買ったことになった。

1423年にレニロイは明軍を追い払って黎朝をたてた。黎朝では僧教が国政の基本とされ、優秀な官僚の選抜のために科擧が制度化された。⁽²⁾黎朝は、互いに侵攻をくり返していた南の隣国(イ)へ兵をおくり、勢力圏を拡大した。しかし、16世紀のベトナムでは、グエン氏とチン氏がそれぞれ南部と北部を支配したため、黎朝の支配は形骸化した。グエン氏のカンナム王国とチン氏のトンキン王国は、日本と米印船貿易を行ったことでも知られている。

アジアとヨーロッパとのかわりに目を転じると、16世紀はヨーロッパの国々が東南アジアへ本格的に進出を始めた時代でもある。たとえば、インド航路を開拓したポルトガルは1510年にインド西海岸の(ウ)を、翌年にはマレー半島南西部のマラッカを占領している。また、ポルトガルは1557年に明からマカオの居住権を獲得し、中国貿易の足掛かりを掴んだ。ポルトガルについて、アジア貿易で影響力を持った国となったのはオランダである。⁽³⁾1602年に東インド会社を設立したオランダは、ジャバ島西部のバタヴィアを根拠地として香料貿易の実権を握った。さらに、オランダは1624年に(エ)を占領し、セーランアジア域を築城した。しかし、清朝が滅びた明の抵抗勢力と共に戦っていた鄭成

功は、1661年に同地からオランダ勢力を追い払って清に帰する抵抗をつづけた。

18世紀後半に入ると、ベトナムは再び統一への道を歩み始める。しかし、その過程でフランスの介入を招いたことかたどとなり、結局、ベトナムはフランスの植民地となる。1771年にグエン3兄弟が争兵し、タイソン(西山)の乱が起ると、南北の政治勢力は滅ばされた。グエン3兄弟のタイソン勢力は分立してベトナムを支配したが、黎朝は復讐をめざした。黎朝の要請を受けて清軍がベトナムへ入ったものの、グエン3兄弟の1人であるグエン＝ヴァン＝フエが指導する軍隊によって撃退され、黎朝は1789年に滅びた。その後、タイソン勢力はフランス人の宣教師(オ)の支援を受けたグエン＝フック＝アイン(阮福映)によって打開され、1802年に阮朝が成立した。フランスは阮朝がキリスト教徒を迫害していることを口実にベトナムへ兵を進め、その支配下に収めた。フランス領インドシナ連邦が成立するのは1887年のことである。ベトナムがフランスの支配から脱するためには、また、1976年のベトナム社会主義共和国の成立による真の独立を果たすまでには、格り強い抵抗・独立運動を展開しなければならなかった。⁽⁵⁾

説明1 元朝に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. 有名な人材を重用するため、南宋の科擧がそのまま引き継がれた。

ほされた南宋の人びとは、色目人とよばれた。色目人は元人や女真人とともに、実力本位主義のもと、科擧をつうじて統治機構にかかわった。

B. 色目人の文化面での活躍はめざましく、色目の分野では書藝の作品のように色鮮やかな面風を特徴とする文人画が確立された。戯曲の分野では『西遊記』や『隋唐志』などの元曲がつくられた。

C. 統治機構の要として、中央には行政をつかさどる中書省が置かれた。また、支配領域内の移動を円滑にするため、站を主要な交通手段として、支那全域にわたって整備された。

D. ローマ教皇とビザンチン皇帝との交流を促進するため、テオドシウスをモントカルへ派遣した。のちに、イエズス会修道士のモンテニョルは、このテオドシウスがモントカルにたもてた。

説明2 明朝に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. 村落支配の基礎単位として、100戸からなる里が定められた。里のなかで名声の高い10戸は里長戸とよばれ、代々その主である里老人は徴税の責任者に任命された。

B. 倭寇の取り締まりを強化する一方で、民間レベルでの自由貿易が認められた。朝鮮の李朝のみならず、日本の鎌倉幕府とのあいだでも盛んに貿易が行われた。

C. 朱子学を創設し、君主と臣民とのあいだの安定的関係を説いた。朱子学はその後、王学によって大成され、明の正統な学問としての地位を確立した。

D. 清の地丁銀制よりもさらに、一条鞭法とよばれる租税改革がすすめられた。この改革のポイントは増徴化した租税制度の簡素化と、各種の税や労役を銀による納税へ改めたことである。

説明3 江戸幕府のオランダに関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. オランダは江戸幕府の鎖国政策により、朝鮮の李朝とともに長崎において対日貿易を認められた。重商主義政策を遂行したオランダは、黄金貨幣を獲得すべく、大量の地味品を日本に持ち込んだ。

B. 東インド会社とならんで西インド会社を設立したオランダは、北米大陸へ進出し、ニューアムステルダムを建設した。この植民地の中心ニューアムステルダムがあった場所は、現在のニューヨーク市の一部である。

C. オランダはアンボイナ島でイギリスと武力衝突したものの、和議を結び、ジャバ島の共同統治に関する貿易を交わした。この意書にもとづいて自国の東インド会社を解散させ、ジャバ島の直接支配に乗り出した。

D. イギリスでは、海上貿易の覇者であるオランダに打撃を与え、イギリス海運業の成長を促すための法律が制定された。この航海法に反発したオランダはイギリスと3回戦ったが、オランダの優位は損なわなかった。

設問4 フランス領インドシナ連邦の成立過程に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その正否を解答欄にマークしなさい。

A. 1864年にフランスと、ベトナム、清とのあいだで清仏戦争が勃発した。清は名義上の作外により、フランスと天津条約を締結した。この条約で清は、フランスがベトナムに対する保護権を持つことを認めた。

B. 亡命出身の劉永福は、太平天国の鎮江軍での経験を買われて民衆で取立てられた。彼は黒旗軍とよばれる討伐、対清の抵抗組織を指揮し、サイゴンを拠点にフランスのインドシナ連邦を倒そうとした。

C. フランスは1863年にフランスを保護国とした。フランス領インドシナ連邦は当初、アナン、コーチン、トンキンから構成され、のちにカンボジア、租界地である広州湾が加えられた。

D. 原則はフランスと1863年にハノイ条約を締結した。この条約により、ベトナムでのキリスト教布教の自由、フランスによるベトナムの保護国化、ベトナムと清との国交の断絶が決められた。

設問5 ベトナムのフランスに対する抵抗、独立運動に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その正否を解答欄にマークしなさい。

A. 独立運動の担い手を育成するために、日本へ学生を送る「ドンヌー運動」が提唱された。この運動は1907年に日本がフランスと日仏協約を締結したため、取り締まりの対象となり、頓挫した。

B. 1941年にホーチミンが上座で結成したベトナム共産党はフランスからの独立を優先するため、日本と協力関係を結んだ。この組織は第二次世界大戦後にベトナム共和国の建国の中心となった。

C. 1904年にフランスはボイニチヤはパリで同志をつのってベトナム光復会を結成した。この組織は清の洋務運動を模範とする改革構想を掲げて、清から支援を受けた。

D. 1930年にベトナム独立同盟会が香港で結成された。中国共産党の支援を受けたこの組織は、のちにインドシナ共産党と改称し、都市部の労働者を支持基盤とする反仏闘争をつづけた。

〔II〕 次の文章を読み、空欄(ア)に当てはまる適切な語句を解答欄に記入しなさい。また、下線部(1～7)に関する説明(1～7)に答えなさい。

初のユネスコ世界遺産として登録されたポアンパドゥの古都クワアアには、映画「シンドラー」の舞台になったカシエラ地区がある。この地名の由来となったカシエラ(カシエラ)の大王は、経済発展を目的に、第3回十字軍の際に組織された東方への遠征を導いていた。アの入城を認めたこととでられているが、迫害されたユダヤ人の移住も連動し、その結果この地区はユダヤ人街として栄えはじめた。しかしナチスによるクワアア侵襲後にナチ化され、その後、多くのユダヤ人が強制収容所に送られた。その後、多くのユダヤ人が強制収容所へ移送された。ポアンパドゥのヌアラ・ヌアラ地区は、保護国として使用されたという。

ユダヤ人に対する偏見・差別・迫害は、すでに古代にあったとされる。中世の西ヨーロッパでは、土地の所有が禁じられたため、金融・商業を産業とせざるを得なかったユダヤ人は、キリスト教徒の民衆の社会不満の口実となった。さらに十字軍の時代以降になると、儀式殺人といったデマが広がり、ユダヤ人に対する迫害が繰り返された。それゆえ比較的ユダヤ人に寛容なポアンパドゥと東欧へ移住する者も多く、ユダヤ人は貧民生活、少数派として暮らしていた。

18世紀末から19世紀後半にかけての西ヨーロッパでは、ユダヤ人解放の兆しがみられた。その先駆けであるフランスでは、ユダヤ人は1791年のユダヤ人解放令により市民権を与えられ、産業界・政界・軍内部のエリートとして登用された。しかしドイッフランス戦争敗北後にナショナリズムや帝国主義が興隆し、またアルザスや東欧からのユダヤ系移民が急増したことで、1894年にユダヤ人の参議院特権のスパイ冤罪事件が起った。20世紀初頭に世界のユダヤ人の約半数が居住していたロシア帝国領でも、ポグロム(反ユダヤ暴動)が発生した。特にロシア革命後の内戦期には、ガリツィア地域で、西ウクライナの一部において、史上最大規模のポグロムにより5万人～20万人のユダヤ人が虐殺された。ナチス時代には、1939年の世界のユダヤ人口約1700万人のうち約600万人ものユダヤ人が殺され、この出来事はのちに「イ」といわれた。この言葉は「ユ

の要請」に由来する。

第二次世界大戦後、イギリスがパレスチナの委任統治を放棄すると、パレスチナ分断問題が浮上した。国連統治で米の同意のもと、56%の土地は当時の人口の約3割を占めるにすぎなかったユダヤ人の国家であるイスラエルを建設する案が採択されたが、それを認めないアラブ諸国との間で1948年に ウ 戦争が勃発した。イスラエルはイギリス軍などからの民衆調達やアメリカの支持により、結局、パレスチナ地域の約8割を制圧し、追放された大量のパレスチナ人は難民化した。

ユダヤ人問題は、ナショナリスム、および列強による植民地主義・帝国主義と深く関連する、終わりのみえない問題である。

説明1 下線部①のナチス期の反ユダヤ主義に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. ナチスは政策を策定すると、人種差別主義を公言しはじめ、実際にユダヤ人を排除したため、アーユスニツやアインシュタインなど多数のユダヤ人が国外に亡命した。

B. アウシュヴィッツをはじめとするユダヤ人専用の強制収容所では、秘密警察(グシュタ)や親衛隊(SS)によりユダヤ人が組織的に殺害された。

C. 1938年にドイツ全土で起こった「水晶の夜」の際にはシナゴーグやユダヤ人商店が破壊され、最終ユダヤ人迫害は増進化された。

D. ソ連が独ソ不可侵条約を破り、ドイツへ侵襲して独ソ戦が開始されると、ナチスはユダヤ人をロシア方面に追放できなくなり、ユダヤ人の絶滅政策をはじめた。

説明2

下線部②の古代のイスラエル・ユダヤ・ユダヤ教に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. 旧約聖書の出エジプト記によると、預言者モーセは、アラオの圧政下にあったイスラエル人をカナーン(パレスチナ)に導いた。

B. 通民思想とメソフィア思想は、ユダヤ教とキリスト教に共通した思想である。

C. イスラエル王国の首都エルサレムには神殿が置かれたが、ソロモン王の死後、王国は分裂し、北はユダ王国、南はイスラエル王国と称された。

D. ユダ王国の住民の多くは、新バビロニアによる征服後、バビロンに強制移住させられたが、新バビロニアがエジプトに滅ぼされると、エルサレムに神殿を築き、ユダヤ教を確立した。

説明3

下線部③の十字軍に関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. 教皇インノケンティウス3世は、ビザンツ皇帝にセルジューク朝から聖地エルサレムを奪回するよう要請され、クレモンテ宗教会議で聖地回復の要請を提唱した。

B. 第1回十字軍は、エルサレムを奪い、パレスチナ地域にエルサレム王国を建国すること成功したが、のちに、アイユーブ朝のサラフ=アッラーフによって、エルサレムは奪回された。

C. 神聖ローマ帝国・フランス・イギリスの3君主による第2回十字軍は、パレスチナの港都市アッコとエルサレムを奪回した。

D. 第4回十字軍は、ジェノヴァ商人の要望に応じてコンスタンティノープルを占領し、ビザンツ帝国やイスラーム圏からの文物の流入により、西ヨーロッパは大繁栄を遂げた。

設問4 下線部4のポーランドに関する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. 西スラヴ人の代表的民族であるポーランド人の多くは、宗教改革の影響を受け、新教を受容した。

B. リトアニア大公国は、ポーランドと同盟関係を結び、ヤゲウォ朝リトアニア・ポーランド王国が築かれた。

C. コシエツコ(コシチュエツコ)は、アメリカ独立戦争で活躍したのちポーランドへ帰国し、ポーランド独立のために義勇軍を率いて戦ったが、シバイエはこれを鎮圧した。

D. 1796年にポーランド王国は、ロシア・プロシヤ・オーストリアにより分割・併合されて併滅するが、ワイク会議によって復活し、ボヘミア皇帝が誕生した。

設問5 下線部5に関連する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. この事件を受けて制定された政教分離法は、聖職者と公務員の政治活動を一切禁じる内容で、フランス社会党(統一社会党)と労働組合からの強い要望により成立した。

B. この事件を機に結集した急進的共和派は、サンディカリスム、および農民・労働者・小ブルジョワジーの支持のもと、急進社会党を立ち上げた。

C. この事件に際し、小説家と題の著者は、新聞に公開書簡「私は弾劾する」を寄稿し、政府・軍部を痛烈に非難した。

D. この事件に衝撃を受けたヘルツルは、ユダヤ国家の建設をめざしオニスム運動を唱えるようになった。

設問6 下線部6のロシア革命の内戦期に起きた事件に関連する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. イギリス・フランス・日本・アメリカから支援を受けた反革命軍(白軍)と、ケレンスキーによって批准された革命政府軍(赤軍)との戦いは、チェコスロヴァキア軍団の反乱を機に本格化した。

B. レーニンは、社会主義革命の世界的な波及を目的とする国際組織を結成し、この組織はイタリヤで革命政権を樹立させ、中国共産党の成立に寄与した。

C. ソヴィエト政権は革命反対派に対する取り締まりを強化するためにチェカを設置し、また「戦時社会主義」のもと、中小企業の国有化、農作物の強制徴収を行った。

D. ブレスト=リトフスク条約とは、ポーランド・リトアニア・エストニアを含む広大な領土の放棄を条件に、ソヴィエト政権と同盟国との間で結ばれた講和条約である。

説明7 下線部分の第一次世界大戦中のイギリスに関連する協定・宣言に関し
て、(a)～(c)は(1)～(3)の組み合わせとして正しいものをひとつ選び、その記
号を解答欄にマークしなさい。

- (a) サイクス・ピコ協定 (a)
(b) バルフォア宣言 17
(c) フセイン(フサイン)・マカドク協定 18
- (1) イギリスは、オスマン帝国への反乱を企てることを条件にアラブ人の
オスマン帝国からの独立を認め、代わりに、イギリスへの戦争協力を約
束させた。
(2) イギリス・フランス・ロシアは、戦後のオスマン帝国領内の勢力範囲
を確定すると共に、パリスチナの国際管理を定めた。
(3) イギリスは、ユダヤ族の戦争協力・ユダヤ人の財政援助を期待し
て、ユダヤ人の民族移住の設立に好意的な態度を示した。

- A: (a) - (1), (b) - (2), (c) - (3)
B: (a) - (1), (b) - (3), (c) - (2)
C: (a) - (2), (b) - (1), (c) - (3)
D: (a) - (2), (b) - (3), (c) - (1)
E: (a) - (3), (b) - (1), (c) - (2)
F: (a) - (3), (b) - (2), (c) - (1)

【Ⅲ】 19世紀後半から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパでは国境を越えた通商を機
業する動きが起こり、各種国際機関が設立された。生徒たちは、こうした国際協
定の動きに関心を持ち、図解板で調べ、表を作成し、話し合った。表と生徒A・
生徒B・生徒Cの会話を照らして、以下の説明(1～10)に答えなさい。

A: 国際赤十字は、X 戦争での戦場の悲惨さを目撃したスイス人実業家
のアムリ・ゲルナツが発案したそうです。

B: ゲルナツの会社は当時、アルジェリアでの事業拡大をもくろんでおり、宗主
国の宗主である ア の許可をもらいに、戦場まで赴いたところ
しです。

A: 個人の行動が、国境を越えた人道的支援のネットワーク構築へと広がってい
くのが面白いです。創設趣意にはヨーロッパ各国の代表がジュネーヴ条
約(資料)に調印し、各地に国際赤十字の支部が作られました。

C: そうですよ。でも、国際協定の機運が高まったとしても、その後も戦争が
減ることはなかった。イ に集った君主様者たちの多くも、当初は
国際的連帯や反戦を叫んでいたにもかかわらず、第一次世界大戦に際し、自
国政府の戦争遂行を支持して協力してしまつたと学びました。結局、ナチヨ
ナリズムや国民意識が強つたということなのでしょう。

A: 確かにそうですね。第一次世界大戦後の世界を見渡すと、国際秩序の安定の
ために国際協定調結は模索されていますが、同時に20世紀は戦争の時
代と呼ばれる、戦火が絶えない状況でした。国家間での対立と協力が繰り返
されています。

B: 他の点についてですが、表をみると、国際協定のために、万国博覧会やオリ
ンピックが果たした役割も大きかったと言えます。(4)

C: 人の移動や交流をより容易にした Y 運河の開通や、通信・鉄道など
のインフラが国際親善で整備されたことも重要でした。

A: はい。日本の ウ 使節団がインフラ博覧会を観覧できたのも、そうした
多様な条件が整っていたからです。また、明治4年には日本にも海底ケーブ
ルが敷設され、国際通信ネットワークが組み込まれたと知りました。これも

日本の近代化を後押しした一因です。

表 国際協定に関わる主要な出来事

年	
1851	第1回万国博覧会、英仏蘭独普低7ヶ国参加
1863/64	国際赤十字設立、ジュネーヴ条約(64年締結)
1867	万国博覧会(パリ)
1869	☐ Y ☐ 運河開通 ☐ Z ☐ 結成
1873	万国博覧会(ウィーン)
1874	万国郵便連合設立
1875	国際度量衡局設立
1884	国際子午線会議、国際標準時制定
1889	万国博覧会(パリ)、 ☐ Y ☐ 結成
1896	第1回国際オリンピック大会
1899	第1回万国平和会議(ハーグ)
1900	万国博覧会・国際オリンピック大会(パリ)
1904	万国博覧会・国際オリンピック大会(セントルイス)

資料

第1条：野戦病院と陸軍病院は局外中立とみなされ、負傷者や病氣患者が在院している間、交戦者はそれを保護すべきであり、侵してはならぬ。

第6条：負傷したり病氣にかかったりした軍人は、その国に属するかにみかわりなく、病院の接受、看護の対象となる。

設問1

☐ X ☐ に入る語と資料から読み取れる内容との相合をわせとして、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

☐ X ☐ に入る戦争名

① イタリヤ統一

② プロシヤとオーストリア

資料から読み取れる内容

③ 国境を問わず負傷した兵士は医療の対象になる。

④ 国際赤十字は戦場に野戦病院を設置する義務を負う。

A. ①-③ B. ①-④ C. ②-③ D. ②-④

設問2

☐ Y ☐ に入る適切な人名を解答欄に書きなさい。

設問3

☐ Y ☐ に入る適切な語を解答欄に書きなさい。

設問4

☐ Y ☐ 運河に関連する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. アメリカ合衆国が運河の工事権と運河沿岸の管理権を獲得し、開通させた。

B. 太平洋と大西洋を繋ぐ運河であり、レセプスにより建設が始まった。

C. 地中海と黒海を結ぶ運河であり、ロシアは南下政策でこの運河の通行権を手に入れることを目標としていた。

D. スエズによりこの運河の国有化宣言がなされ、これをきっかけに第二次中東戦争が勃発した。

設問5

☐ Y ☐ に入る適切な人名を解答欄に書きなさい。

アドルフ・ヒトラー

設問 6 下線部Aに関連して、1877年のロシアとトルコ戦争に勝し、トルコで

トルコ
エー
トル
トル
トル

も、彼の国柄を十字軍から三日に代えた新月月が作られた。新月月社
は新月月に新月月、新月月に新月月、新月月に新月月の紋章にあつた。
この戦争とその結果に関する説明として、正しいものをひとつ選び、
その記号を解答欄にマークしなさい。

A. この戦争でロシアはオスマン帝国に勝利したが、バルカン半島へのロ
シアの進出を警戒したイギリス・オーストリアの反発にあい、その南下
の阻いは阻止された。

B. オスマン帝国ではこの戦争の敗北を受けて、ミドハト憲法が廃止され

た。

C. この戦争の講和条約を受けて、ルーヴェン・セルビア・スロバニアは
オスマン帝国から独立した。

D. この戦争の講和条約を受けて、ブルガリアはロシア領となった。

設問 7 下線部Aに関連して、国民意識の形成にもとも関わりのない事例をの

とつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. アメリカ合衆国における大陸横断鉄道の完成

B. 明治政府による学制の制定

C. 京都府立大学の発祥

D. カルカッタ大会四輪車の発祥

設問 8

下線部Aに関連して、第二次世界大戦後の国際関係について述べた以下
の文①～③を年代順に正しく配列したものをひとつ選び、その記号を解答
欄にマークしなさい。

① フランス・外相ブリアンとアメリカ国務長官ロウソフの主導で、国際紛
争解決の手段としての戦争を禁止するヴェルサイユ条約が成立した。

② ロシアのソヴィエト政権を築く赤米主義と日本、中国が参加した
ワシントン会議が開催され、東洋・太平洋地域の国際秩序に
関する諸条約が締結された。

③ 国際連盟が創設され、国際労働機関がそこに付設された。

A. ①→②→③

B. ①→③→②

C. ②→①→③

D. ②→③→①

E. ③→①→②

F. ③→②→①

設問 9

下線部Aに関連する説明として、正しいものをひとつ選び、その記号を
解答欄にマークしなさい。

A. 近代の国際オリンピック大会は、古代ギリシアの祭典に着想を得て
発想されたため、初回はローマで開催された。

B. 20世紀初頭の国際オリンピック大会は、万国博覧会と同年に開催さ
れ、水産物が評判を呼んだ。

C. 第1回万国博覧会は、サイクリング女王の治世下でロンドンで開催さ
れた。

D. 日本政府が初めて公式に訪れた万国博覧会は、フランス革命100周年
の五周年であり、この経緯に基づき日本でも第一回万国博覧会が開催
された。

記号10 下線部分に開通する証明として、正しいものをひとつ選び、その記号を

解答欄にマークしなさい。

A. スチーヴソンが蒸気機関車を受皿化すると、各地で鉄道が開通

し、陸上交通・輸送の中心となったが、同時に森林資源の枯渇といっ

た環境問題を引き起こす一因になった。

B. 通信手段としての電信がセールズによって発明され、19世紀後半に

は太平洋横断海底ケーブルが開通し、次いで大西洋横断海底ケーブルも

開通した。

C. イギリス国内で使用されていたグリニッジ標準時、およびアメリカで

を案されたメートル法は、19世紀後半には日本でも使われるようにな

った。

D. 日本政府の許可によりデンマークの会社が横浜・ウラジオストク間

と横浜・上野間を結ぶ海底ケーブルを敷設し、日本の国際通信が始まっ

た。

[IV]

東アジアでは、今も、台湾海峡をはさんで中国が二つに分裂しているとも見
える状況があり、また、朝鮮半島においては北朝鮮と南朝鮮をはさんで二つの国家
が対峙する状況が続いている。このような政治状況の構図は、1950年代後半から
1960年代前半にかけての時期に、その基本的な枠組みが形成されたと言え
る。このような政治状況が形成されるまでの経緯につき、1957年の日中協定の
開始から1963年の朝鮮戦争休戦協定の成立までを範囲として、200字以上280字
以内で説明しなさい。

なお、算用数字は1マス2字、カンマや句読点は1マス1字と数える。解答は
箇条書きにせず、また横書きとすること。